

**平成 30 年度
「農業系高校における遠隔教育の導入に関する実証研究」
資料 【大分県】**

大分県教育委員会事務局

I 遠隔授業に関する教師・生徒アンケート調査

(I) 遠隔授業事前・事後アンケート（教師）

事前調査：9月初回授業前、事後調査：1月最終授業後

I. 遠隔授業に対するイメージをどう持っていますか。

三重総合高校・久住校 N=5 、農業大学校・大分大学 N=6	思う(とても思う+思う) <事前>	思わない(あまり思わない+思わない) <事前>	思わない(あまり思わない+思わない) <事後>	思わない(あまり思わない+思わない) <事後>
1. 授業者と生徒が離れていても授業ができるため移動時間の解消になる	三重総合・久住校 50.0%	100.0%	50.0%	0.0%
	農業大学校・大分大学 80.0%	100.0%	20.0%	0.0%
2. 不登校の生徒が自宅等でも授業が受けられるようになる	三重総合・久住校 33.3%	40.0%	66.7%	60.0%
	農業大学校・大分大学 60.0%	80.0%	40.0%	20.0%
3. 大学教授などから高度な授業を受けられるようになる	三重総合・久住校 50.0%	100.0%	50.0%	0.0%
	農業大学校・大分大学 100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4. 生徒の進路に合わせた受験対策の授業を受けられる	三重総合・久住校 25.0%	60.0%	75.0%	40.0%
	農業大学校・大分大学 80.0%	40.0%	20.0%	60.0%
5. 離れた学校同士、合同で授業をすることで少人数授業を解消できる	三重総合・久住校 55.6%	60.0%	44.4%	40.0%
	農業大学校・大分大学 100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
6. その他（上記以外のイメージを記述してください） ・ディスカッションに効果がある ・通信制の授業なら効果がある				

II. 遠隔授業は、生徒の学習や学校活動（例：生徒会活動や部活動）に役立つと思いますか。

N=6	思う(とても思う+思う) <事前>	思わない(あまり思わない+思わない) <事前>	思わない(あまり思かない+思わない) <事後>	思わない(あまり思かない+思わない) <事後>
三重総合高校・久住校	40.0%	100.0%	60.0%	0.0%

III. 遠隔授業を活用して、今後やってみたい授業や学校活動があれば記述して下さい。（抜粋）

- 地域性や気候の違いが見られる実習
- 生産農家の様子を見ながら授業
- バイオテクノロジーの実験
- 2校以外にも配信できる授業
- 他校生徒と本校生徒の討論や意見交換
- 1つの課題をグループで行い、定期的に成果を報告し合う
- 農場で栽培している作物の状況を見せる
- スマート農業について

IV. あなたが学校で感じている課題について、当てはまるものを数字に○をしてください。

三重総合高校・久住校 N=5	思う(とても思う+思う) <事前>	思わない(あまり思わない+思わない) <事前>	思わない(あまり思わない+思わない) <事後>	思わない(あまり思わない+思わない) <事後>
(1) 生徒が多様な意見に触れる機会が少ない	三重総合・久住校 50.0%	80.0%	50.0%	20.0%
(2) 生徒同士の競争意識が起きにくい	三重総合・久住校 50.0%	100.0%	50.0%	0.0%
(3) グループ学習や協働学習の形態が取りづらい	三重総合・久住校 16.7%	80.0%	83.3%	20.0%
(4) 社会性を養う機会がない	三重総合・久住校 28.6%	60.0%	71.4%	40.0%
(5) 農業の専門的で高度な勉強をさせる機会がない	三重総合・久住校 20.0%	40.0%	80.0%	60.0%
(6) 生徒のニーズにあった授業ができていない	三重総合・久住校 37.5%	40.0%	62.5%	60.0%
(7) 教員の指導力のスキルアップに繋がる機会が少ない	三重総合・久住校 16.7%	40.0%	83.3%	60.0%
(8) 生徒の学習意欲を喚起して発展的な学習へ結びつく授業が少ない	三重総合・久住校 0.0%	40.0%	100.0%	60.0%

V. 遠隔授業であなた自身が大学機関や外部機関の講師、他校の教員と交流することが、指導力のスキルアップに繋がると思いますか。

N=6	思う（とても思う+思う） <事前>	思わない（あまり思わない+思わない） <事前>	思う（とても思う+思う） <事後>	思わない（あまり思わない+思わない） <事後>
三重総合高校・久住校	37.5%	80.0%	62.5%	20.0%

VI. 上記Vについて理由を記述して下さい。(記述式:抜粋)

<事前>

- ・遠隔授業を通して高度な技術や指導を学べる
- ・大学や外部機関の高度な情報を得ることができる
- ・対面での会話以上の効果はないと思うから
- ・直接向かい合うことが、社会性の向上つながる

<事後>

- ・他校の生徒との意見交換や実験・研究成果発表
- ・遠隔システムを利用することで出張回数が減る
- ・授業スタイル、教材、手法の協議がして深めることを必要
- ・様々な講師の授業を受けることで学ぶことは多い
- ・機器のトラブル等はICT支援員の存在が大きい

(2) 遠隔授業後アンケート（教師）

遠隔合同授業終了時に毎時間調査（計6回）

I. 遠隔システムを使用した授業は、内容がわかりやすかったと思いますか。

授業平均（6回）

N=13	わかった (よくわかった+少しあった)	わからなかった (あまりわからなかった+全くわからなかった)
三重総合高校・久住校	92.3%	7.7%

II. 上記Iの質問で回答した理由（記述式）抜粋

<授業に関すること>

- ・授業内容と少し重なっており、生徒が自発的に答えていた
- ・他の授業の予習になる内容もあった
- ・担当教師がアドバイスしにくい
- ・久住校の生徒の顔が見えにくい
- ・講師と生徒の意思疎通が図れていない部分があった
- ・2校両方の生徒の反応を見る必要性を感じた
- ・講師がどこを指さしているかわからない

<ICT機器等に関すること>

- ・双方向の授業が実現できていた
- ・映像が鮮明だった
- ・音が聞こえにくい
- ・セッティングが大変だ
- ・機器トラブルで内容が伝わらない時があった
- ・資料があったので、機器トラブルを補えた
- ・通信トラブルの対応が大変と感じた

III. 本日の遠隔授業で気づいたことや、今後、気をつけた方がいいこと（記述式）抜粋

（三重総合高校・久住校 N=13、農業大学校・大分大学 N=6）

- ・本校と久住校で意見交換する場を設けたい
- ・雑音が聞こえ、他の声が聞き取りにくく
- ・手持ちのマイクやワイヤレスマイクを利用したい（農大）
- ・両方の学校の生徒を気にかけるのが難しい（農大）
- ・授業を理解しているか不安（農大）
- ・座学の授業配信だと、生徒はモニター眺めるだけの感覚になる

IV. 今後、遠隔システムを利用したい授業や学校活動（記述式）抜粋

- ・実習や実験を見せながら授業をしてみたい
- ・農場自営者等の現場からインタビュー形式で実際の生の声を聞ける学習

V. 遠隔システムを使った授業の感想について

三重総合高校・久住校 N=13、農業大学校・大分大学 N=6		思う (とても思う+思う)	思わない (あまり思わない+思わない)
(1) ICT機器を利用した新しい授業である	三重総合・久住校	76.9%	23.1%
	農業大学校・大分大学	100.0%	0.0%
(2) 授業する先生と話ができるよかったです			
(3) 映像は見やすかった	三重総合・久住校	46.2%	53.8%
	農業大学校・大分大学	50.0%	50.0%
(4) スピーカーからの音声は聞きやすかった	三重総合・久住校	46.2%	53.8%
	農業大学校・大分大学	33.3%	66.7%
(5) タイムラグ（映像と音声の時間差）は気にならなかった	三重総合・久住校	46.2%	53.8%
	農業大学校・大分大学	66.7%	33.3%
(6) 画面を見ながらの授業でも普段の授業と変わらなかった	三重総合・久住校	15.4%	84.6%
	農業大学校・大分大学	50.0%	50.0%
(7) 他校生徒と意見交換をすることができるよかったです	三重総合・久住校	54.5%	45.5%
	農業大学校・大分大学	100.0%	0.0%
(8) 専門的な学習を受けることができてよかったです	三重総合・久住校	92.3%	7.7%
	農業大学校・大分大学	100.0%	0.0%
(9) その他、今日の遠隔授業を感じたことを記述してください。（抜粋）			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 双方向の授業が実現していた ・ 映像と音声が悪い時があり、それが気になった ・ 開始時間がそろわない ・ 授業スタイル、教材、手法など協議することが必要 ・ 実物を見れないものを見せる配信ができるとよい ・ 多くの人と接する機会があることは、意識を変えるきっかけになる ・ 生徒同士の交流があるとよりよい ・ ディスプレイの生徒の映像は表情がわかりにくい ・ 日常の授業を配信するのは効果が薄いと感じる ・ 参加人数が多すぎると、授業が一方通行になると思われる（38人以上） ・ 遠隔の通信は難しいと思った 			

(3) 遠隔授業事前・事後アンケート（生徒）

事前調査：9月初回授業前、事後調査：1月最終授業後

I. 遠隔授業に対するイメージはどう思っていますか。想像していることを記述して下さい。（抜粋）

- ・緊張する（三重総合、久住校）
- ・集中できなさそう（三重総合、久住校）
- ・色々な意見が聞ける（三重総合、久住校）
- ・どう授業するのか気になる
- ・いろんな意見があって面白そう
- ・新しい学習のやり方ができる

II. 他校と合同で授業をすることは、あなた自身の学習に役立つと思いますか。

	思う(とても思う+思う)		思わない(あまり思わない+思わない)	
	<事前>	<事後>	<事前>	<事後>
三重総合高校 N=14~27	76.9%	85.7%	23.1%	14.3%
久住校 N=10~16	50.0%	73.7%	50.0%	26.3%

III. 大学の先生から農業の専門的な学習を教えてもらうことに興味がありますか。
知りたいことや学びたいことを具体的に記述して下さい。（抜粋）

授業平均（5回）

	興味がある(とてもある+ある)		興味がない(あまりない+ない)	
	<事前>	<事後>	<事前>	<事後>
三重総合高校 N=14~27	61.5%	85.7%	38.5%	14.3%
久住校 N=10~16	55.6%	78.9%	44.4%	21.1%

普段知れない専門的なことを知れた（三重総合、久住校）

他校と話し合いをしたい

高校で学べないことを多く学べた（三重総合、久住校）

英語の勉強をしたい

難しくてわらかない部分もあった

畜産関係のことを知りたい

いろいろな分野の詳しい話が聞けて良かった

大学でしている農業の研究などを教えて欲しい

畜産の授業では、わかつていなかったところがたくさんあった

農業大学校について詳しく知りたい

農業は地域との関わりが大事だと思いました

野菜の育て方に興味がある

畜産の授業では、わかつていなかったところがたくさんあった

牛の育て方に興味がある

畜産の授業では、わかつていなかったところがたくさんあった

草花についてもっと知りたい

畜産の授業では、わかつていなかったところがたくさんあった

大分県の野菜がよくわかった

畜産の授業では、わかつていなかったところがたくさんあった

お米の授業が思い出に残った

畜産の授業では、わかつていなかったところがたくさんあった

IV. 遠隔システムを使って受けてみたい授業や、やってみたい学校活動などがあれば記述して下さい。（抜粋）

1対1で遠隔授業を受けてみたい

画質が良くなっている

農業クラブや家庭クラブ同士の交流活動

音質が良くなっている

生徒会による情報交換

(通信が)止まるのを改善して欲しい

普通科や商業、看護科の生徒たちと交流

(4) 遠隔授業後アンケート（生徒）

遠隔合同授業終了時に毎時間調査（計6回）

I. 遠隔システムを使った授業は、わかりやすいものでしたか。

授業平均（6回）

	わかった (よくわかった+少しあわかった)	わからなかった (あまりわからなかった+全くわからなかった)
三重総合高校 N=14~27	86.7%	13.3%
久住校 N=10~16	69.4%	30.6%

II. 上記Iの質問で回答した理由（記述式）抜粋

<授業に関すること>

- ・新しい感覚だった
- ・緊張して授業に集中できなかつた
- ・楽しかつた
- ・先生の話がわかりやすい
- ・先生方がわかりやすく教えてくれた
- ・よくわからなかつた
- ・専門的な内容だつた
- ・授業内容が難しかつた
- ・牛についていろいろなことが分かつた（品種）
- ・米のことがいろいろわかつた（米の花、順位）
- ・花卉のことがわかつた（花の名前、生産割合）
- ・野菜のことが知れて良かった（県内の生産状況、戦略品）
- ・果樹のことがわかつてよかつた（試食の感想、新種など）
- ・先生が当てたときにどつちの学校かわからなかつた
- ・当てられた問題が難しかつた
- ・ゆずは健康にいい（ぜんそくにもよい）ので食べたい
- ・大豆の煮汁のこと（料理の工夫、野菜）がよくわかつた
- ・先生の声が小さかつた
- ・マイク操作の仕方がわかつた
- ・違う学校の人と同じ授業を受けて緊張感を持てた
- ・遠隔授業により競争心も沸いてくる
- ・私は食品の授業が多いので、野菜の勉強ができる良かった
- ・高校で学べないことを学べる（三重総合、久住校）

<ICT機器等に関すること>

- ・iPadを使って、詳しく調べることができてわかりやすかつた
- ・お互いの顔を見ることができるようしてほしい（三重総合、久住校）
- ・相手とコミュニケーションがとれた（三重総合、久住校）
- ・資料が見やすくてわかりやすい（久住校）
- ・テレビ画面の先生と質問ができる良かった（久住校）
- ・名前を間違えられた（久住校）
- ・ホワイトボードの文字が薄くて見えなかつた（久住校）
- ・通信が悪く、言っていることがわからなかつた（久住校）
- ・映像がカクカクしていた（久住校）
- ・先生方の映像が途切れるからよくして欲しい（久住校）
- ・雑音がすごかつた（三重総合）
- ・映像がわるくて集中できなかつた（久住校）
- ・画面が消えた（バグが多すぎる）
- ・画質が向上した（三重総合、久住校）
- ・普通の授業とあまり変わらない（三重総合）
- ・大人数で授業に参加できて良かった（久住校）
- ・前の授業よりも映像も音も良くなっていた（三重総合、久住校）
- ・図や写真を使っていたので良くわかつた（三重総合、久住校）
- ・音ズレもなくしっかりしてて良かった（久住校）
- ・タイムラグが多少あったが、気にならなかつた（三重総合）
- ・ちゃんと相手の生徒の顔が見れたので、交流しやすかつた（三重総合）
- ・他校とコミュニケーションをとり、一緒に考えることができた

III. 本日の遠隔授業で気づいたことや、今後、気をつけた方が IV. 今後、遠隔システムを利用したい授業や学校活動（抜粋）
いいこと（抜粋）

普段の授業と変わらない（三重総合、久住校）
他校の意見が聞けてよかつた
久住校と勉強ができるよかつた（三重総合）
画質が悪い（途切れる、乱れる等）
先生の顔の画面をよくして欲しい
音質が悪い（スピーカーの雑音、聞きづらい等）
カメラを動かすと見にくくなる（ピンボケ）
90分授業にしてほしい
マイクを切るタイミングが難しい
タイムラグがある
先生の表情などが分つて良かった
画質が良くなっている
音質が良くなっている
教え方が上手だ

農業クラブの共同活動
他校の文化祭（久住校）
他校との話し合い（協議）
他校との交流
家庭クラブの共同活動
90分授業を受けてみたい
動物関係の授業を取り入れてみたい
部活動などを取り入れたい
農業大学校の学校説明

V. 遠隔システムを使った授業の感想について

		思う (とても思う+思う)	思わない (あまり思わない+思わない)
(1) I C T 機器を利用した新しい授業である	三重総合	86.0%	14.0%
	久住校	75.3%	24.7%
(2) 授業する先生と話ができるよかったです	三重総合	71.0%	29.0%
	久住校	48.7%	51.3%
(3) 映像は見やすかった	三重総合	56.7%	43.3%
	久住校	38.5%	61.5%
(4) スピーカーからの音声は聞きやすかった	三重総合	60.9%	39.1%
	久住校	45.0%	55.0%
(5) タイムラグ（映像と音声の時間差）は気にならなかった	三重総合	69.1%	30.9%
	久住校	48.7%	51.3%
(6) 画面を見ながらの授業でも普段の授業と変わらなかった	三重総合	59.8%	40.2%
	久住校	41.3%	58.8%
(7) 他校生徒と意見交換をすることができよかったです	三重総合	59.5%	40.5%
	久住校	46.3%	53.7%
(8) 専門的な学習を受けることができよかったです	三重総合	84.8%	15.2%
	久住校	80.5%	19.5%

(9) その他、今日の遠隔授業で感じたことを記述してください。（抜粋）

- ・普通の授業がいい（三重総合第1回目）
- ・意見を出し合えて良かった
- ・他校と授業で共有できて良かった
- ・話す機会がなかった
- ・音や画質が悪かった
- ・普段の授業より楽しい（三重総合第6回目）
- ・ノートをとる時間が欲しかった
- ・他の人たちと交流ができるすごい
- ・内容が難しかった
- ・肥育牛のランクの付け方が詳しくしれて良かった
- ・専門的過ぎて分らない部分があった
- ・他校と授業を受けて新鮮だった
- ・スピーカーの音が大きかった
- ・試食でもらった新種のみかんがおいしかった
- ・映像も音も良かった
- ・他校の人と話ができる良かった
- ・もっと他校の生徒と関わりたい
- ・廃棄するものを良いものへ変えていくのはすごいと思った
- ・柚子で何かつくってみようと思った

2 講義資料

県立農業大学校、大分大学の講師の先生方が、遠隔合同授業で使用した授業教材を一部抜粋して提供します。

(1) おおいたの豊後牛と食肉



等級の表示

等級は、歩留等級と肉質等級を下記の表示区分によって連記表示されます。

歩留等級	肉質等級				
	5	4	3	2	1
A	A5	A4	A3	A2	A1
B	B5	B4	B3	B2	B1
C	C5	C4	C3	C2	C1



牛肉のブランドとは

ブランド牛の個々の定義は、それぞれの地域でブランドを守る団体が決める自主基準となります。

しかし、産地、血統、品種、枝肉の格付け、飼育法など、ある一定の基準があり、それらを満たしたものに付けられているのが一般的です。

※松阪牛

品種: 黒毛和種 性別条件: 雌(未経産牛) 肉質等級: 1~5

歩留等級: A~C 肥育地: 三重県

生産区域が「旧22市町村と旧松阪肉牛生産者の会会員」(市町村数は2004年11月1日現在)で、対象牛は「松阪牛個体識別管理システムに登録された黒毛和種、未経産の雌牛」、肥育期間は「生産区域での肥育期間が最長・最終」であり、「牛肉枝肉格付をするなどシステムの条件を満たし出荷されたもの」

※近江牛

品種: 黒毛和種 性別条件: 雌(未経産牛)雄(去勢牛) 肉質等級: 1~5

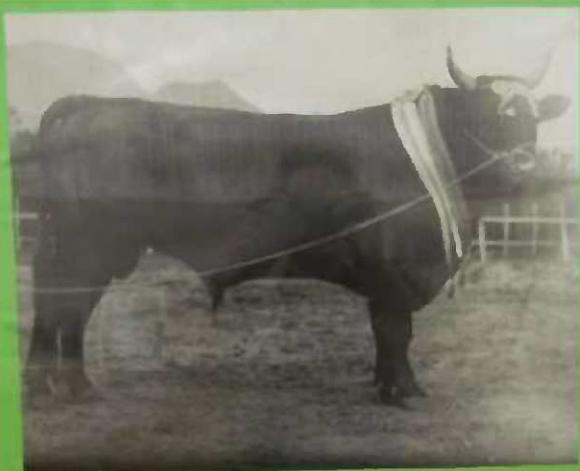
歩留等級: A~C 肥育地: 滋賀県

JAS法に定める原産地表示が「滋賀県産」と表示でき、滋賀県内で最も長く飼育されたもの

～豊後牛の歴史～

1921年(大正10年)全国畜産博覧会 「千代山」号が最優秀賞

「牛は豊後が日本一」という
幟を掲げ銀座をパレード



千代山号

大分県の種雄牛について



HIRAFUKUYASU 寿望の寿恵福後雄牛!
歴代最高の脂肪交雑
とロース芯面積!

平
福
安

大分県を代表する希望系種雄牛
「寿也牛」。種雄牛。
市場後代雄牛では、平均
のBMISNo.7.3。ロース芯面積
31.3cm²と並行して大分県世代
1位を記録。体内重量も既代二
段の好成績で、今最も注目す
べき種雄牛です。

【血統】

専業福

福原(21・441)

(大分・豊田)

まつひら

福原(21・441)

(大分・豊田)

余都(大分)

黒原(22・15)

(大分・豊田)

第7角福

黒原(21・15)

(大分・豊田)

第14森

さだすえ7

福原(21・441)

(大分・豊田)

さだすえ6

八重福

安福(宮崎)

田安上井

安翠

福原(21・441)

(大分・豊田)

さよるく

安翠(宮崎)

第7角福

ようこ

第6ふくしげ

白代

福原57

興天

さだすえ6

八重福

安福(宮崎)

田安上井

さよるく

第14森

黒原(21・15)

(大分・豊田)

第6ふくしげ

白代

さだすえ6

八重福

さだすえ6

八重福

安翠(宮崎)

田安上井

さよるく

安翠(宮崎)

第7角福

安翠

福原(21・441)

(大分・豊田)

さだすえ6

八重福

安翠(宮崎)

田安上井

ようこ

興天

さだすえ6

八重福

安翠(宮崎)

田安上井

ようこ

SUETAKAFUKU

寿恵福後雄牛!
抜群の脂肪交雑と
ロース芯面積!

黒14528 (81.7)

平成19年9月9日生

繁殖者：
竹田市 古澤 俊孝
直接検定DG : 0.95kg
体高 : 144.2cm



TAMAFUBUKI 質量兼備!
大分県の次代を担う
気高系種雄牛

黒原4978 (84.6)

平成17年11月27日生

繁殖者：
九重町 田吹 利明
直接検定DG : 1.24kg
体高 : 150.8cm



TAKASHIGE38 貢・星共に高い改良
効果! 寿恵福母牛との
交配で好成績!

黒高2027 (84.1)

平成12年7月23日生

繁殖者：
竹田市 渡辺 勉(ET)
直接検定DG : 1.61kg
体高 : 156.4cm

(2) 大分県の作物



(参考) 茶わん1杯のお米の値段

茶わん1杯のご飯を炊く前のお米(精米)の重さ→65g

5kgのお米(精米)→約77杯



5kgのお米(精米)の小売価格→2,040円
(POSデータによる平均小売価格(平成30年5月))

1杯当たりのお米の値段→

円 ご飯は経済的な食べ物



ミネラルウォーター(2リットル)94円



缶コーヒー 130円

出展: ミネラルウォーターは、総務省「小売物価統計調査(主要品目の東京都区部小売価格)29年度平均価格」
缶コーヒーは、街中の自動販売機等で販売されている一般的な価格

☆作付け面積ランキング

・どの都道府県が多い?

1位() 2位() 3位()

・大分県でどの市町村が多い?

1位() 2位() 3位()

☆10a当たりの平均収量ランキング

・どの都道府県が多い?

1位() 2位() 3位()

・大分県でどの市町村が多い?

1位() 2位() 3位()

○大分県の水稻の年次別推移

年産	作付面積 (子実用) ha	10a当たり 収量 kg	収穫量 (子実用) t	作況 指數	
8	30,800	492	151,500	104	
9	30,500	479	146,100	100	
10	28,200	499	140,700	104	
11	27,800	387	107,600	80	台風、日照不足
12	27,500	516	141,900	105	
13	26,800	512	137,200	104	
14	26,400	513	135,400	103	
15	26,100	485	126,600	97	長雨、日照不足
16	26,200	432	113,200	86	台風16,18,21,23号、日照不足
17	26,200	459	120,300	91	台風14号、高温障害(乳白)

大分県の飼料用米の生産について

飼料イネ



WCS(稻発酵粗飼料)

イネの子実が完熟する前に
茎葉と同時に収穫し、
サイレージ化したもの

W(ホール)C(クロップ)S(サイレージ)



飼料用米(濃厚飼料)



おおいたのお米で育てた牛
豊饒・栄仕上牛
生産者から消費者へ



(3) 大分県の花卉生産の概要

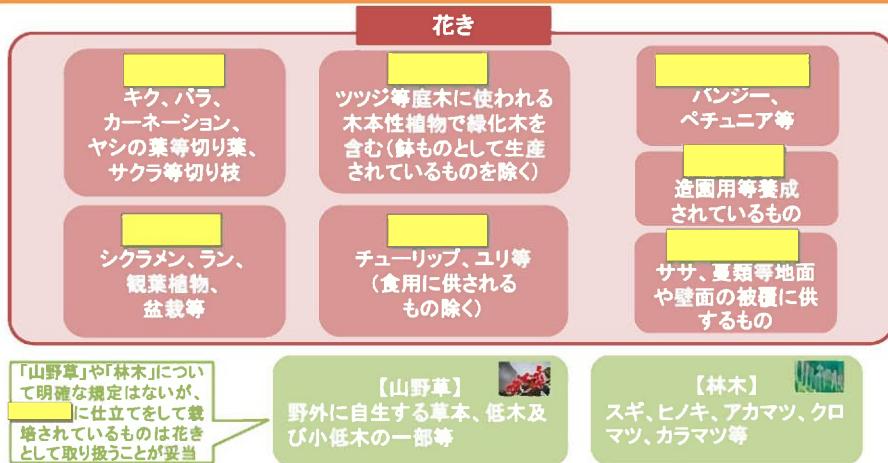
花き 資料1

はじめに～花きの定義～

○「花きの振興に関する法律」の第2条において、「花き」とは、[]をいうと定義されている。具体的には、[]をいう。

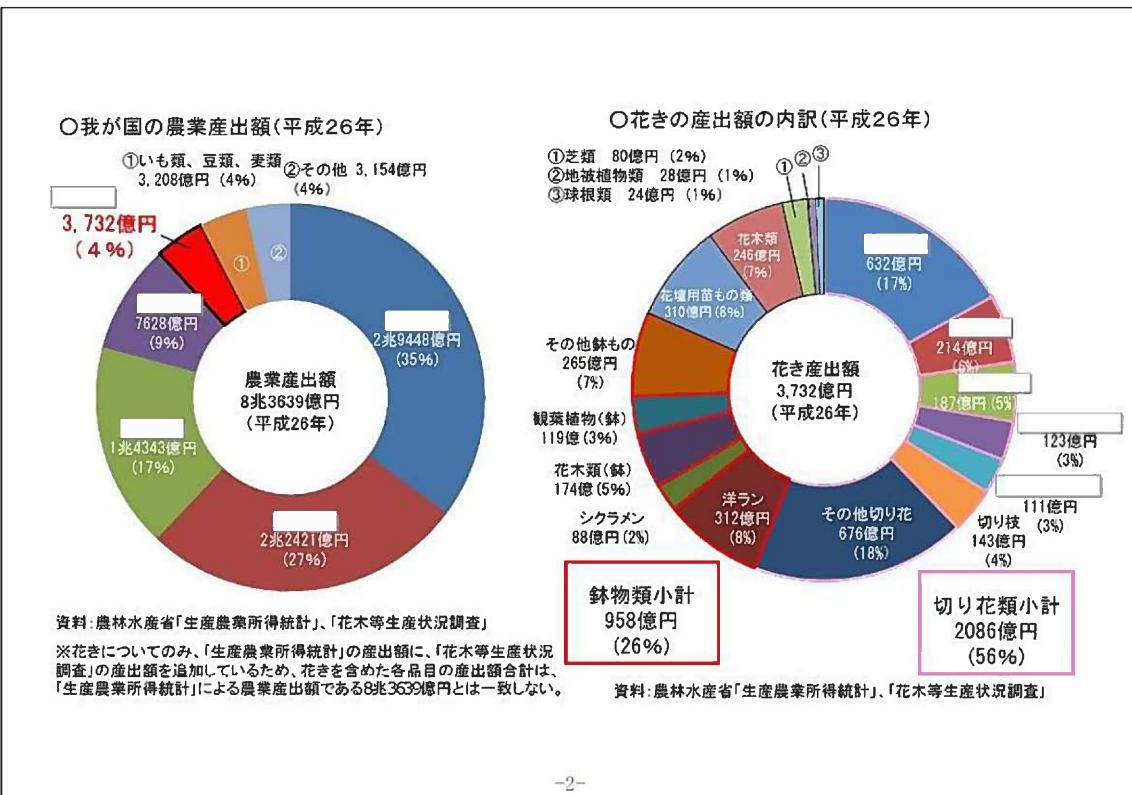
【花きの振興に関する法律】（平成26年法律第百二号）（抜粋）

（定義）
第二条 この法律において「花き」とは、[]をいう。
2 （略）



1

-1-



-2-

花き

1 九州・沖縄の花き産出額動向

九州・沖縄の花き（切り花、鉢物、花壇用苗）の産出額の推移は下表のとおりで、
平成28年の本県花き産出額は、増加する品目があるものの、面積の減少や単価の低下により
(　　) 億円（前年対比 (　　) %）となった。

(単位：億円)

県名	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	28年/27年	28年/23年	28年/18年
	210	215	200	186	191	182	187	184	181	184	179	97%	98%	85%
	162	162	149	144	149	135	130	123	122	136	130	96%	96%	80%
	102	104	90	91	98	97	103	102	99	106	102	96%	105%	100%
	129	130	119	112	108	91	94	93	90	107	101	94%	111%	78%
	63	66	64	67	77	73	77	79	81	84	85	101%	116%	135%
	108	104	101	99	85	77	68	74	73	69	73	106%	95%	68%
	69	68	67	66	65	62	58	56	54	55	55	100%	89%	80%
	37	36	32	31	34	32	32	31	30	29	37	128%	116%	100%
合計	880	885	822	796	807	749	749	742	730	770	762	99%	102%	87%
全国計	3,988	4,051	3,656	3,506	3,512	3,377	3,451	3,485	3,437	3,438	3,439	100%	102%	86%

ラウンドにより合計は一致しない

資料:「生産農業所得統計」

大分県内で生産されている花きランキング

第 位 ()



面積 ha
産出額 億円

第 位 ()



面積 ha
産出額 億円

第 位 ()



面積 ha
産出額 億円

第 位 ()



面積 ha
産出額 億円

第 位 ()



面積 ha
産出額 億円

第 位 ()



面積 ha
産出額 億円

トルコギキョウ（出荷時期：周年）

【現状】一年を通して安定した需要があり、市場ニーズは高い。

【方針】

- ・新規栽培者の確保・育成
(簡易施設における秋作推進)
- ・輪作の推進、土壤病害対策の徹底
- ・高品質生産技術の確立
- ・それぞれの地域に合った作型、品種の導入



トルコギキョウ

バラ（出荷時期：周年）

【現状】日本有数の経営体もあり、県内花きでは依然として産出額の大きな品目の一である。

【方針】

- ・持続可能な産地の育成
- ・計画的な改植やオリジナル品種の導入推進
- ・統合環境制御による単収向上
- ・複合経営品目の導入推進



バラ

(4) 大分県の果樹生産の概要

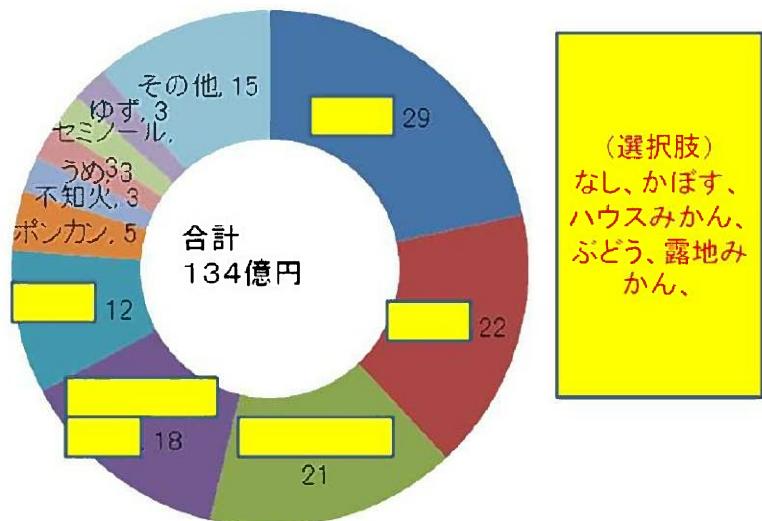
大分県の果樹生産の概要 (高大連携授業)

平成30年11月16日(金) 大分県立農業大学校
農学部 果樹コース 祖田嘉教

1

大分県果樹生産(内訳)

H24大分県果樹全体の產出額の構成



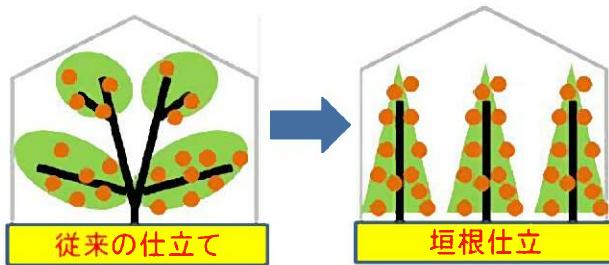
6

大分県の戦略品目（ハウスみかん）

- 全国第3位の产地(大分県を代表する果樹の一つ)
- 重油高騰の影響で、品目転換・栽培休止ハウスが発生
- 販売(単価)状況は比較的好調



- ・ファーマーズスクール等による新規栽培者の確保
- ・垣根仕立栽培→早期成園化、栽培管理の省力化
- ・環境モニタリングシステム導入による品質向上 等



10

大分県の戦略品目（なし）

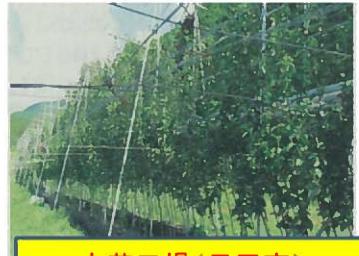
○主産地の日田市 100年前から栽培されている。

○面積374ha、生産量7,030t

○改植（樹齢が進んだ樹の若返り）が必要

○生産者の高齢化→園地の流動化

- ・園地流動化、担い手確保→ファーマーズスクールの設置
- ・(早期成園化・省力化) 栽培、大苗供給施設の普及促進
- ・有望品種による改植（新植）の推進



大苗工場（日田市）

大分果研4号（大分県で開発）

ゼリーオレンジ・サンセレブ

「ゼリーオレンジ」という名のとおり、果汁が豊富で柔らかく、フルフルとしたゼリーのような食感とオレンジの爽やかな香りが特徴の大分県オリジナル柑橘です。



【歴史】

品種名は「大分果研4号」。大分県が育成し、平成21年に登録。高糖度系温州みかん“大温”寄りにオレンジの血を引く“天草”の花粉を交配して育成・選抜された。「ゼリーオレンジ・サンセレブ」は、JA全農おおいたが商標登録をおこなって販売しているブランド名で、“大分果研4号”的うち、園地審査に合格した「待選園」で生産され、出荷時期毎に「栽培方式」「剪脚基準」「規格基準」を定め、厳選した果実のみに使用しています。



最高級カンキツ「大分果研4号」
平成21年3月6日 登録

(5) 大分県の野菜

大分県の野菜

● 主要品目の概要

白ねぎ

- ・県北干拓地を中心とした西日本有数の产地
- ・高標高地帯の夏秋白ねぎの生産拡大
- ・既存生産者や企業参入による大規模経営体の育成
- ・県域生産・県域出荷体制の構築による有利販売



面積: 800ha

生産量: 12,200t

品種: 龍羽、羽緑、吉蔵、長悦

主要产地: 豊後高田市、宇佐市、九重町、玖珠町、豊後大野市、竹田市



小ネギの栽培(県内ではほぼ施設栽培)

1) ハウス土耕栽培 「味一ねぎ」など



2) ハウス水耕栽培 「べっぴんねぎ」など



県内の主要产地: 宇佐市、中津市、国東市、杵築市

アブラナ属 (*Brassica*)

1. アブラナ属 (*Brassica*)

1) *Brassica oleracea*

キャベツ
カリフラワー
メキヤベツ
コールラビ
プロッコリー



2) *Brassica juncea*

カラシナ
タカナ
ザーサイ



3) *Brassica rapa*

ミズナ
カブ
ノザワナ
コマツナ
ハクサイ
チンゲンサイ など



4) *Brassica napus*

セイヨウナタネ
ルタバガ



キャベツ

主な産地は竹田市、豊後大野市、大分市

ハクサイ

主な産地は日田市、竹田市、豊後大野市



ダイコン

主な産地は竹田市、臼杵市、日田市。

(6) 大分で廃棄されている資源

大分で廃棄されている資源

1. 完熟ユズ果皮の機能性
2. 大豆煮汁

大分大学 理工学部 應用化学コース
助教 鈴木絢子
学長補佐/COC+担当 教授 石川雄一



2019年1月18日 金曜日
大分県立 三重総合高等学校 久住校

●本研究室が共同開発した機能性を有する食品

花粉症対策として、モニター試験済み

柚子の力 モンド・セレクション金賞受賞



産学官の知恵と技術の粹を集成

九州特産の柚子を主原料とした商品開発を、つさえエーピー、太宰工学部と医学部、太分庫、看護医学大学と共同で4年間、さまざまな実験・研究を重ねてきました。研究を重ねたうえ、その効果や効能的に、私たちは驚きました。まだまだ、柚子には私たちの知らない力が秘められています。さらに研究を進め、現在もさまざまな分野での活用法を握っています。

(株)つさえエーピー HPより抜粋



栄養成分表示(1個当たり)

エネルギー	111kcal	ナトリウム	140mg
タンパク質	3.1g	ペベリジン	4.1mg
脂質	2.2g	ナリシジン	2.0mg
炭水化物	19.6g	リモニン	0.4mg

(原材料相当量 0.3g) 日本食品分析センターによる

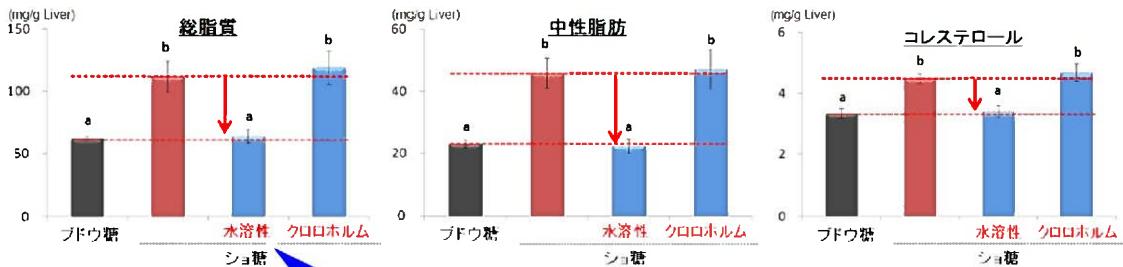
(注) 体調に気をとる場合は、かかりつけの医師にご相談ください。
<http://www.star-foods.co.jp/>までご連絡ください。



(有)宇佐パン粉 HPより抜粋

高ショ糖食誘発脂肪肝ラットに対する ユズ果皮抽出物の効果

※未発表データ



**最も強い
脂肪肝抑制作用**

**主要な有効成分特定済み
※未報告データ**

柚子果皮には、他にも有用な機能性の含有に期待できる！
⇒新たな機能性分子を研究中

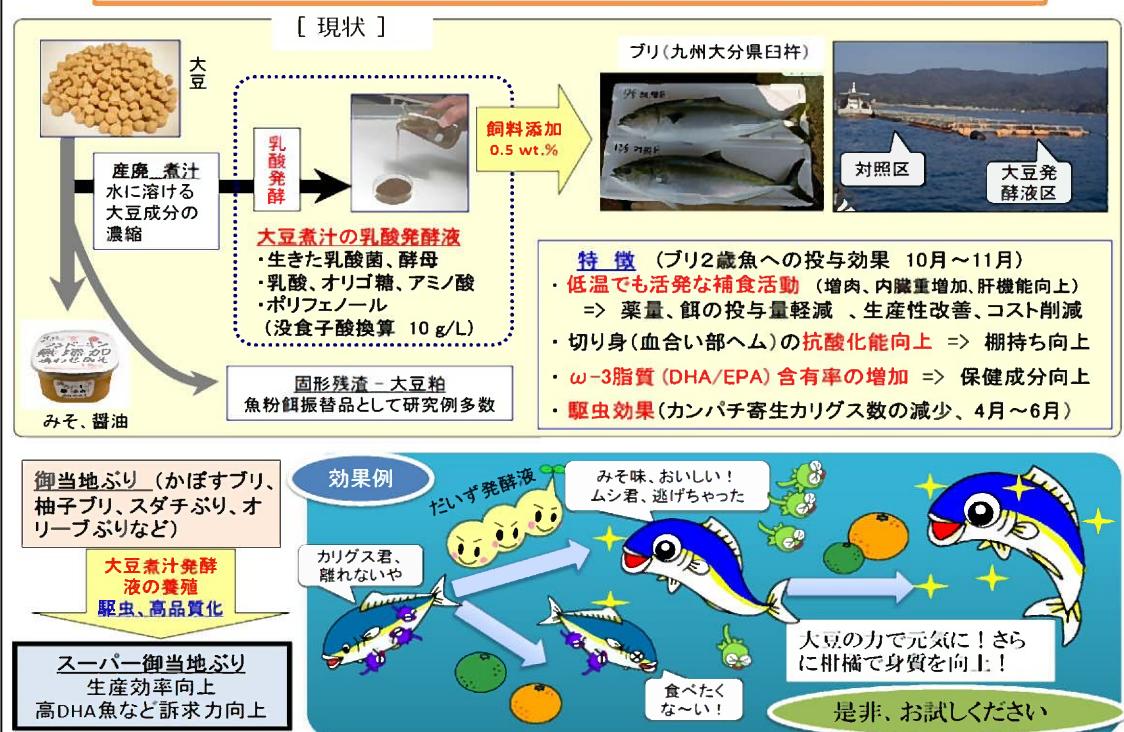
大分は西日本で最大級の大豆煮汁の排出エリア

地域など	乾燥大豆 ton	大豆煮汁 ton Brix 2.5%	濃縮大豆煮汁 Brix 37±5 %
1. 大分県	4,048	12,144	185 ton
フンドーキン醤油	2800 (濃縮用925)	8400 (2775)	(185 ton)
2. 福岡県	2,757	8,271	×
3. 熊本県	1,284	3,852	×
4. 長崎県	1,015	3,045	×
5. 鹿児島県	904	2,712	×
6. 宮崎県	630	1,890	×
7. 佐賀県	361	1,083	×
九州合計	10,999	32,997	2,200

注：大豆煮汁量は、フンドーキン醤油(株)を基準とした推定値。原料用大豆量は、2008年の味噌醤油年鑑(食品産業新聞社)から引用。

2008年

「大豆煮汁の発酵液」によるスーパー御当地ぶり類養殖体系の確立



3 遠隔システムの操作マニュアル

<p>講師側機器配置図</p> <p>教材画面を共有スクリーン プロジェクター 教材配信ノートPC 会議アプリ使用 教材共有画面送信</p> <p>スピーカー マイク 可動マイク マイク 既存映像配信 ノートPC 大型ディスプレイ 相手側の受講者映像 会議アプリ使用 既存映像配信 相手側の受講者映像 会議アプリ使用 既存映像配信 相手側の受講者映像</p>	<p>講師映像配信 … 必要機器 …</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講師映像配信用ノートPC 1台</th> <th>LANケーブル 1本</th> <th>大型ディスプレイ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スピーカー1台 拡張マイク3台</td> <td>可動式Webカメラ 1台</td> <td>HDMIケーブル 1本</td> </tr> <tr> <td>付属LANケーブル(黒) 3本</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>講師映像配信接続図</p> <p>※ ケーブルの種類 — LANケーブル — USBケーブル — ポジケーブル</p>	講師映像配信用ノートPC 1台	LANケーブル 1本	大型ディスプレイ				スピーカー1台 拡張マイク3台	可動式Webカメラ 1台	HDMIケーブル 1本	付属LANケーブル(黒) 3本																		
講師映像配信用ノートPC 1台	LANケーブル 1本	大型ディスプレイ																											
スピーカー1台 拡張マイク3台	可動式Webカメラ 1台	HDMIケーブル 1本																											
付属LANケーブル(黒) 3本																													
<p>教材配信 … 必要機器 …</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教材配信用ノートPC 1台</th> <th>プロジェクター 1台</th> <th>スクリーン 1台</th> <th>HDMIケーブル 1本</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>LANケーブル 1本</td> <td>教材配信接続図</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スイッチングHUBとの接続用</td> <td>※ ケーブルの種類 — LANケーブル — USBケーブル — ポジケーブル</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	教材配信用ノートPC 1台	プロジェクター 1台	スクリーン 1台	HDMIケーブル 1本					LANケーブル 1本	教材配信接続図			スイッチングHUBとの接続用	※ ケーブルの種類 — LANケーブル — USBケーブル — ポジケーブル			<p>受講者映像配信 … 必要機器 …</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>タブレットPC 1台</th> <th>既存ディスプレイ</th> <th>固定式Webカメラ 1台</th> <th>HDMI変換アダプタ 1本</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>HDMIケーブル 1本</td> <td>専用USBケーブル 1本</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>受講者映像配信接続図</p> <p>※ ケーブルの種類 — LANケーブル — USBケーブル — ポジケーブル</p> <p>* 映像のみの配信となるため、マイクやスピーカーの接続は行いません。 * 校内のWi-Fiに接続することを想定しています。</p>	タブレットPC 1台	既存ディスプレイ	固定式Webカメラ 1台	HDMI変換アダプタ 1本					HDMIケーブル 1本	専用USBケーブル 1本		
教材配信用ノートPC 1台	プロジェクター 1台	スクリーン 1台	HDMIケーブル 1本																										
LANケーブル 1本	教材配信接続図																												
スイッチングHUBとの接続用	※ ケーブルの種類 — LANケーブル — USBケーブル — ポジケーブル																												
タブレットPC 1台	既存ディスプレイ	固定式Webカメラ 1台	HDMI変換アダプタ 1本																										
HDMIケーブル 1本	専用USBケーブル 1本																												
<p>受講側機器配置図</p> <p>教材受信用ノートPC 既存ディスプレイ 受講者用タブレットPC 会議アプリ利用 受講者映像送信 相手側の受講者映像 会議アプリ利用 受講者映像送信 相手側の受講者映像 会議アプリ利用 受講者映像送信 相手側の受講者映像</p>	<p>講師映像受信 … 必要機器 …</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講師映像受信用ノートPC 1台</th> <th>LANケーブル 1本</th> <th>大型ディスプレイ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スピーカー1台 拡張マイク3台</td> <td>固定式Webカメラ 1台</td> <td>HDMIケーブル 1本</td> </tr> <tr> <td>付属LANケーブル(黒) 3本</td> <td>専用USBケーブル 1本</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>講師映像受信接続図</p> <p>※ ケーブルの種類 — LANケーブル — USBケーブル — ポジケーブル</p>	講師映像受信用ノートPC 1台	LANケーブル 1本	大型ディスプレイ				スピーカー1台 拡張マイク3台	固定式Webカメラ 1台	HDMIケーブル 1本	付属LANケーブル(黒) 3本	専用USBケーブル 1本																	
講師映像受信用ノートPC 1台	LANケーブル 1本	大型ディスプレイ																											
スピーカー1台 拡張マイク3台	固定式Webカメラ 1台	HDMIケーブル 1本																											
付属LANケーブル(黒) 3本	専用USBケーブル 1本																												
<p>教材受信 … 必要機器 …</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教材受信用ノートPC 1台</th> <th>プロジェクター 1台</th> <th>スクリーン 1台</th> <th>HDMIケーブル 1本</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>LANケーブル 1本</td> <td>教材受信接続図</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スイッチングHUBとの接続用</td> <td>※ ケーブルの種類 — LANケーブル — USBケーブル — ポジケーブル</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	教材受信用ノートPC 1台	プロジェクター 1台	スクリーン 1台	HDMIケーブル 1本					LANケーブル 1本	教材受信接続図			スイッチングHUBとの接続用	※ ケーブルの種類 — LANケーブル — USBケーブル — ポジケーブル			<p>受講者映像受信 … 必要機器 …</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>タブレットPC 1台</th> <th>既存ディスプレイ</th> <th>可動式Webカメラ 1台</th> <th>HDMI変換アダプタ 1本</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>HDMIケーブル 1本</td> <td>専用USBケーブル 1本</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>受講者映像受信接続図</p> <p>※ ケーブルの種類 — LANケーブル — USBケーブル — ポジケーブル</p> <p>* 映像のみの受信となるため、マイクやスピーカーの接続は行いません。 * 校内のWi-Fiに接続することを想定しています。</p>	タブレットPC 1台	既存ディスプレイ	可動式Webカメラ 1台	HDMI変換アダプタ 1本					HDMIケーブル 1本	専用USBケーブル 1本		
教材受信用ノートPC 1台	プロジェクター 1台	スクリーン 1台	HDMIケーブル 1本																										
LANケーブル 1本	教材受信接続図																												
スイッチングHUBとの接続用	※ ケーブルの種類 — LANケーブル — USBケーブル — ポジケーブル																												
タブレットPC 1台	既存ディスプレイ	可動式Webカメラ 1台	HDMI変換アダプタ 1本																										
HDMIケーブル 1本	専用USBケーブル 1本																												

<h3>講師側: WebexMeetings開始方法</h3> <p>① Webexアプリ画面の【ミーティングを開始】をクリック。</p> <p>② 使用するスピーカー、マイク、カメラを選択。【音声および接続】をクリック。</p> <p>【推奨設定】 スピーカー: エコーキャンセル スピーカーファン マイク: エコーキャンセル スピーカーファン カメラ: Logitech BRIO (Webカメラ可動式) または PTZ Pro 2 (Webカメラ固定式)</p>	<h3>受講側: WebexMeetings開始方法</h3> <p>◆ アプリ利用の場合 [ミーティングに参加]へ主催者のミーティングURLを入力。</p> <p>◆ ブラウザ利用の場合 ① 主催者のミーティングURLを入力。</p> <p>② [名前]メールアドレスを入力し、[ブラウザで参加する]をクリック。</p> <p>主催者のミーティングURLを入力</p>
<h3>WebexMeeting画面</h3> <p>相手側の画面が大きく表示される</p> <p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ 自身の画面</p>	

<h3>カメラの調整方法</h3> <p>固定式Webカメラ 手動でカメラの位置や傾きの調整を行ってください。</p> <p>可動式Webカメラ</p> <p>※絶対に手で調整しないでください。 破損する可能性があります。</p> <p>本体受信部(本体前面)にリモコンを向けてカメラの向きや拡大縮小を行ってください。 ◆ +・- 拡大・縮小 ◆ 十字キー: 上下左右のカメラの角度を調整。</p>	<h3>スピーカー・マイクの調整方法</h3> <p>スピーカー 本体上部の+・-ボタンで音量を調整してください。</p> <p>マイク 本体上部のマイクボタンでON・OFFを切り替えます。</p> <p>ON(緑):マイクがONの状態です。 接続されているすべてのマイクがONになります。</p> <p>OFF(赤):マイクがOFFの状態です。 接続されているすべてのマイクがOFFになります。</p>
<h3>タブレットPCをWi-Fiルーターにつないで使う</h3> <p>① Wi-Fiルーターの画面上に表示されているSSIDを選択、【接続】をクリックします。</p> <p>Wi-Fiルーター画面</p> <p>タブレットPC画面</p> <p>② 接続完了すると、屋外にWi-Fiルーターと一緒に持ち出し、Webexを利用することができます。</p> <p>※セキュリティキーを開いてから、Wi-Fiルーター画面のセキュリティキーを入力します。</p> <p>※ Wi-Fiルーターに接続できない場合 タブレットPCの設定変更をします。 □ プロキシの設定を外す □ IPアドレス等を自動取得にする</p>	

平成 31 年 3 月発行

大分県教育委員会事務局
教育財務課情報化推進班

〒870-8503 大分市府内町 3 丁目 10 番 1 号